サバトの門立

DEPART POUR LE SABBAT

ルイ・ベルトラン　Louis Bertrand

青空文庫

女は夜半に起きて燭を點じ泥を取つて身に塗り、さて呪文を唱ふれば、身たちどころにサバトの集會に向ふ。

ジァン・ボダン「方士鬼に憑かるる事」

羹を吸ふもの十二人、各の手にある匙は亡者の前腕の骨である。

炭火は赤く爐に燃え、燭は煙つてだらだらと蝋を流し、皿の中からは春さきの溝のやうな臭が立つ。

マリバスが笑つたり、泣いたりすると、破キオロンの三筋の絲を弓で扱くやうな唸が聞える。

然し一人の兵隊はそら恐しい事だが、机の上に蝋燭を立てて魔法の書を開け廣げた。本の上には火に迷つて來た蟲が跳ねてる。

此蟲が飛び跳ねてゐる最中、毛むくじやらの脹れた腹の處から、蜘蛛が出て來て、幻術の書の邊を這つて行く。

而も此時方士も魔女も既に煙突から飛び出してゐたのだ。或は箒木、或は火ばさみに跨り、そしてマリバスは揚鍋の柄に乘つて出ていつた。

青空文庫情報

底本：「上田敏全訳詩集」岩波文庫、岩波書店
　1962（昭和37）年12月16日第1刷発行
　2010（平成22）年4月21日第38刷改版発行
初出：「アルス　二号」
　1915（大正4）年5月
※原題「〔DE'PART POUR LE SABBAT〕」は、ファイル冒頭ではアクセント符号を略し、「DEPART POUR LE SABBAT」としました。
入力：川山隆
校正：岡村和彦
2012年11月2日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

サバトの門立

DEPART POUR LE SABBAT

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

著者　　ルイ・ベルトラン　Louis Bertrand
URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/